

# 2020年 法経社会学科 地域社会コース・経済コース 教員業績一覧

(2020年1月～12月)

## 〔地域社会コース担当教員〕

城戸 秀之

〈論文〉

「現代社会論の視点から見た地域情報化の社会的課題について——中間領域のアーキテクチャとしての地域情報インフラ」『経済学論集』第95号，2020年10月。

〈書評〉

友枝敏雄・浜日出夫・山田真茂留編『社会学の力——最重要概念・命題集』有斐閣，2017年（『西日本社会学会年報』第18号，2020年3月）。

桑原 司

〈論文〉

日高優介・桑原 司「石油基地誘致反対運動のネットワーク的展開——奄美大島宇検村を事例に」『経済学論集』第95号，2020年10月。

〈翻訳〉

E. W. バージェスほか著，鎌田大資・桑原 司訳「コロンバスのプール・ルーム：プール・ホール，高校生によるその使い方の研究，そして合衆国の大都市における非会員制ビリヤードおよびプール・ルーム規制条例の要約」『経済学論集』第94号，2020年3月。

〈その他〉

Media Harassment in Japan: An Interactionist Approach, *Discussion Papers In Economics and Sociology*, 2001: 1–8, July, 2020.

片桐 資津子

〈学会報告（単独）〉

①「高齢女性Nさんの自己認識——活動的1998年時点と要介護的2017年時点の生活歴比較分析」第68回北海道社会学会（札幌学院大学 [Online Zoom ホスト校]），2020年8月26日。

- ②「高齢者施設ケア労働の日米比較研究——地域社会と経営管理への注目——」第93回日本社会学会（松山大学 [Online Zoom ホスト校]），2020年10月31日。

〈その他〉

（科研ワークショップ）

- ①講師「特養ケア現場の Well-being はいかにして可能か——施設の脱施設化への着目」（科研ウェルビーイング・オンライン研究会）（北海道大学 [Online Zoom ホスト校]），2020年6月29日。

（出前授業）

- ①「人口減少とどう向き合うか」鹿児島県立川内高等学校，2020年11月16日。

中島 大輔

〈論文〉

「ドイツのまちづくり——フライブルク旧市街の保全と活性化——」『地域科学入門——鹿児島を変える14の視点——』（第13章），2020年4月。

〈その他（講演）〉

「ドイツから考える鹿児島のまちづくり——旧市街の歴史と文化，公共交通を中心に——」於「つくる学校」，2020年10月30日。

井原 慶一郎

〈その他（書評）〉

- ①「高橋明也・富田章・山下裕二『初老耽美派 よろめき美術鑑賞術』毎日新聞出版」，「南日本新聞」，2020年4月5日。
- ②「ディケンズ『大いなる遺産 〈上・下〉』新潮文庫」，「南日本新聞」，2020年5月31日。
- ③「三原芳秋・渡邊英理・鶴戸聡（編）『クリティカル・ワード 文学理論』フィルムアート社」，「南日本新聞」，2020年7月26日。
- ④「山本史郎『翻訳の授業 東京大学最終講義』朝日新書」，「南日本新聞」，2020年9月20日。
- ⑤「田中靖浩『名画で学ぶ経済の世界史』マガジンハウス」，「南日本新聞」，2020年11月15日。

〔経済コース担当教員〕

日野 道啓

〈論文〉

Hino, M. (2020) "Creating the Safety Tariff: COVID-19 and the New Trade Policy," *Discussion Papers In Economics and Sociology*, 2002,1-14.

〈その他〉

- ①日野道啓, 「鹿児島大学准教授・日野氏が貿易学会賞——環境物品の交渉や効果研究」『南日本新聞』2020年9月。
- ②日野道啓, 「かお——著書で日本貿易学会最高賞を受賞した鹿児島大学准教授日野道啓さん」『南日本新聞』2020年10月。

三浦 壮

〈その他：報告書〉

「戦前期日本における皇室財産の形成と工業化投資に関する実証研究②」『2019 三菱財団研究・事業報告書』第50回, 2020年8月, CD-ROM (第46回 (2017年度) 助成金受領者の部, 63番), 公益財団法人三菱財団。

王 鏡凱

〈論文〉

王 鏡凱・森下 瑠理子「企業家の資金制約が決定権配分に与える影響について——不確実性のないAghion and Bolton (1992)モデルによる考察——」『九州地区国立大学教育系・文系研究論文集』第7巻第1号 (通巻第22号), 2020年10月。

西村 知

〈著書 (共著)〉

- ① Otsuka, Y, Terada, R and Nishimura, Satoru. (eds.), March 2020. *The Tokara Islands Culture Society, Industry and Nature*. Kagoshima University International Center for Islands Studies.
- ② Nishimura, Satoru, Hagino, M. and Pena R. (eds.). November 2020. *Community Business: Searching for a New Regional Concept*. Boarder Inc Publisher, Japan.

〈発表論文〉

(単独)

- ① 西村知「諏訪之瀬島における移住決定要因——多様性の受容を中心として」, 渡辺芳郎編, 『奄美群島の歴史・文化・社会的多様性』南方新社, 2020年3月。

- ② Nishimura, Satoru. March 2020. Migration from Urban to Remote Islands: A Case Study of Suwanose-jima Island. In Otsuka, Y, Terada, R and Nishimura, S. (eds.), *The Tokara Islands Culture Society, Industry and Nature*. Kagoshima University International Center for Islands Studies.
- ③ Nishimura, Satoru. November 2020. Searching for Regional Characteristics of Community Business: Introduction. In Nishimura, Satoru, Hagino, M. and Pena R. (eds.). November 2020. *Community Business: Searching for a New Regional Concept*. Boarder Inc Publisher, Japan.
- ④ Nishimura, Satoru. November 2020. Reverse Internal Migration from Urban to Rural in Japan. In Nishimura, Satoru, Hagino, M. and Pena R. (eds.). November 2020. *Community Business: Searching for a New Regional Concept*. Boarder Inc Publisher, Japan.

(共同)

- ① Covey, J., Horwell, C.J., Ogawa, R., Baba, T., Nishimura, Satoru, Hagino, M. & Merli, C. (June 2020). Community perceptions of protective practices to prevent ash exposures around Sakurajima volcano, Japan. *International Journal of Disaster Risk Reduction*. 101525.
- ② 河合 溪・西村知・鳥居享司・小川領一・J. ベイタヤキ. 「沿岸域砂泥底に生息する二枚貝 *Anadara* spp. の人間活動を介した海から陸への移動——フィジー共和国ビチレブ島南東部の村落を例に——」『島嶼研究』(2020年9月4日受理)。

〈学会報告〉

(共同)

- ① Nishimura, Jo-Ann and Nishimura, Satoru. July 5, 2020. Potential and challenges of Filipino labor force in revitalizing rural Kagoshima. The 25th Young Scholars' Conference on Philippine Studies in Japan. (Via Zoom)
- ② 河合 溪, 西村 知, 鳥居享司, 小川領, 吉野健児, J. ベイタヤキ. 「太平洋島嶼での二枚貝漁業による海から陸への物質移動に関する研究」. 貝類学会. 2020年12月5日。(ズーム開催)

〈その他〉

(国際セミナー (共同))

- ① Nishimura, Satoru, Cokanasiga, A., Ogawa, R., Torii, T., and Kawai K. January 20, 2020. Village Structure and Rules in Fiji: What Socio-Economic factors decide the Material circulation in the villages of Fiji? Seminar held in conjunction with visit by Prof K. Kawai and Prof S. Nishimura (Kagoshima University). University of Malta, Msida, Malta.
- ② Kawai K., Cokanasiga, A., Ogawa, R., Torii, T., Nishimura, Satoru, and Veiteyaki J. January 20, 2020. Study on the Ecological Service of Fiji' s Bivalve Population. Seminar held in conjunction with visit by Prof K. Kawai and Prof S. Nishimura (Kagoshima University). University of Malta, Msida, Malta.

(招待講演)

- ① Nishimura Satoru. July 22, 2020. International Exchange between PUP and KU in the era of New Normal. Webinar Series on the Internationalization Practices among Partner Institutions amidst COVID-19 Pandemic. Polytechnic University of the Philippines, Philippines. (Online seminar via Zoom).

(新聞)

- ① 西村知. 2020年4月22日. 「離島再生を後押し, 多様性と共同性 (魅惑の島々, 奄美群島～研究成果を地元⑱)」『南海日日新聞』
- ② 西村知. 2020年6月5日. 「溜池の知恵 (魅惑の島々, 奄美群島～研究成果を地元⑳)」『南海日日新聞』

(報告書 (共同))

- ① 西村知・萩野誠. 2020年2月. 「地域開発国際ワークショップ——地域開発のための持続的観光——〈開催中止〉」『令和1年度 教育研究活動 (プロジェクトなど) 概算要求事項報告書 南九州・南西諸島を舞台とした地域中核人材育成を目指す新人文社会系教育プログラムの構築』鹿児島大学法文学部・鹿児島大学人文社会科学研究所.